

レジメン登録フォーマット

申請年月日	2019/11/14	使用開始日	
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	福永
レジメン名	ベバシズマブ+CAPIRI (XELIRI) (3週毎)		
疾患名	大腸がん	適応の備考	UGT1A1遺伝子多型がホモ型、*6/*28のダブルヘテロ型ではイリノテカンの投与量は150mg/m <sup>2</sup> とする
適応分類	進行再発		
1コース日数	21	日間	総コース数
抗がん剤投与量・投与日		ベバシズマブ7.5mg/Kg day1、イリノテカン 200mg/m <sup>2</sup> day1、カペシタビン 1600mg/m <sup>2</sup> /日 分2経口投与 day1夕食後-day15朝食後	
治療スケジュール・投与日程（投与日は●）			

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	投与日 (day)																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
	点滴静注																								
プライミング用																									
2	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	ベバシズマブ	7.5 mg / Kg	90 分	●																				
投与速度は初回は90分、忍容性確認されれば、2回目60分、3回目以降30分で投与可。																									
3	主ルート	生食250mL	1 本 / body	30 分	●																				
	点滴静注	ホスアプレビタント150mg	1 本 / body		●																				
抗がん剤投与の1時間前に30分かけて投与																									
4	主ルート	ハロ/セトロン注0.75mg50mL	1 本 / body	30 分	●																				
	点滴静注	デキサト注射液1.65mg/0.5ml	3 本 / body		●																				
5	主ルート	5%ブドウ糖液500mL	1 本 / body	90 分	●																				
	点滴静注	イリノテカン	200 mg / m <sup>2</sup>		●																				
減量基準有																									
6	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
	点滴静注																								
	経口投与	カペシタビン	1600 mg/m <sup>2</sup> / 日		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
		分2 医師の指示通り																							

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例: Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

ベバシズマブ: 希釈は生食のみ。

ベバシズマブ: 投与速度は1回目90分、忍容性が確認されれば、2回目60分、3回目以降30分で投与可。